

福岡市の紹介

福岡市は九州の北部に位置し、三方を山に囲まれ、北側は玄海灘と博多湾に面した自然豊かな都市です。人口は 140 万人を超えて、九州の政治、経済、文化、教育、交通の中核都市です。気候は比較的温暖で、年間平均気温は17度前後、年間総降水量は 1300mm 程度です。

福岡市は東京と約 1000 キロの距離がある一方、韓国・釜山と約 200 キロ、ソウルと約 600 キロ、中国・上海と約 1000 キロの距離にあり、東アジアの都市と近いです。この地の利を生かして、「アジアの玄関口」として古くからアジア大陸との交流が深く、それは今にも受け継がれています。現在福岡の空港や港とアジア諸国は多くの航路で結ばれ、定期コンテナ船が就航し、貿易もアジア各国と活発に行われています。

福岡市は人口百万人を超える大都市ですが、都市と豊かな自然が近接し、多様な楽しみを身近に享受できるコンパクトな街です。ここには、魅力的な大型ショッピング施設、映画や演劇などを常時行っているエンターテインメント施設、プロ野球やプロサッカーを楽しめるスポーツ施設などが充実しています。日常生活の利便性などから、住みやすい都市と高い評価を受けています。

福岡市には大学、短大、専門学校などの教育機関や研究機関が集積し、東京や大阪に次いで 3 番目に大学や・短大等の多い都市です。また、東京や大阪などの大都市と比べると生活費が安く、留学生にとって生活しやすい都市です。福岡で勉強している留学生の数が、東京や大阪に次いで 3 番目多いです。そのうち 9 割以上はアジア地域から来た留学生です(注)。

(注)独立行政法人日本学生支援機構の資料に基づく

●世界で最もホットな10都市

米誌『Newsweek』(2006年7月号)は、国連の調査結果を基に、世界主要国の中で特に急成長を遂げている都市を「世界で最もホットな 10 都市」として特集し、高速通信網が完備されたラスベガス(米国)、新興企業が多く生まれているミュンヘン(ドイツ)などとともに「アジアへのゲートウェイ」として成長著しい福岡市が選ばれました。自動車産業や半導体産業の成長や、経済・文化を含めたアジアとの活発な交流が評価されています。

●世界で最も暮らしやすい都市

イギリスの情報雑誌『MONOCLE』(2008年7月8月合併号)が選んだ「世界で最も暮らしやすい都市」ランキングで福岡がショッピング部門で第1位、総合でも第17位に選ばれました。福岡は「親しみやすい国際都市」と紹介され、「東京よりも規模は小さい都市ながら、食とショッピングに関しては首都東京をしのぐ魅力に溢れている」と評価されています。